

# 宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## ■宮崎県第21週の発生動向

・**重症熱性血小板減少症候群（SFTS）**（全数把握対象）の報告が宮崎市保健所から1例あった。県内での報告は15例目となった。患者は70歳代女性、発症は5月上旬で約1週間後に死亡した。ダニの刺し口は確認できず、海外渡航歴もなかった。

県内のSFTS 年齢別報告数（例）

40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
1	1	3	4	6

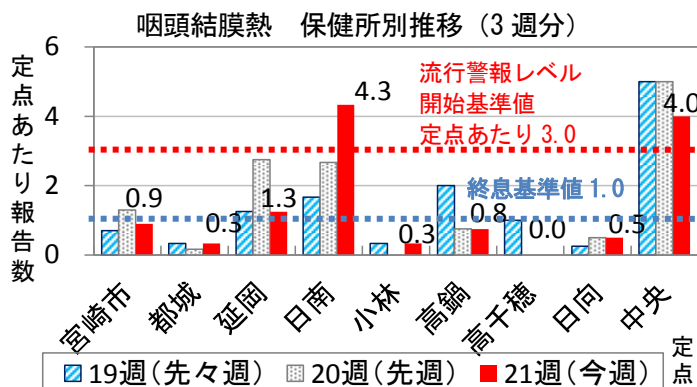
・定点医療機関からの報告総数は819人（定点あたり24.0）で、前週比94%と減少した。前週に比べ増加した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナであった。減少した主な疾患は咽頭結膜熱と感染性胃腸炎であった。

### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

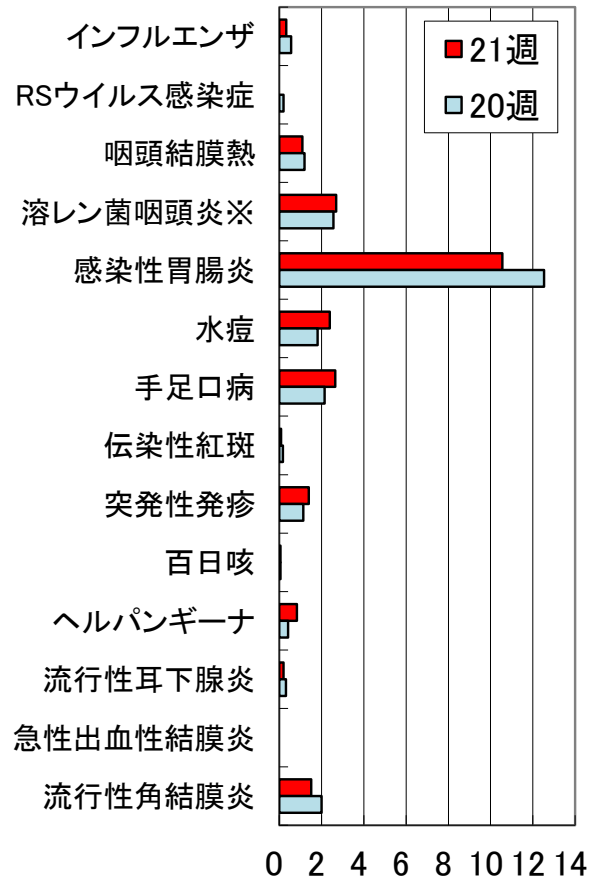
#### 【咽頭結膜熱】

・報告数は39人（1.1）で前週比91%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値\*（0.81）の約1.3倍であった。日南（4.3）、中央（4.0）保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から2歳が全体の約半数を占めた。

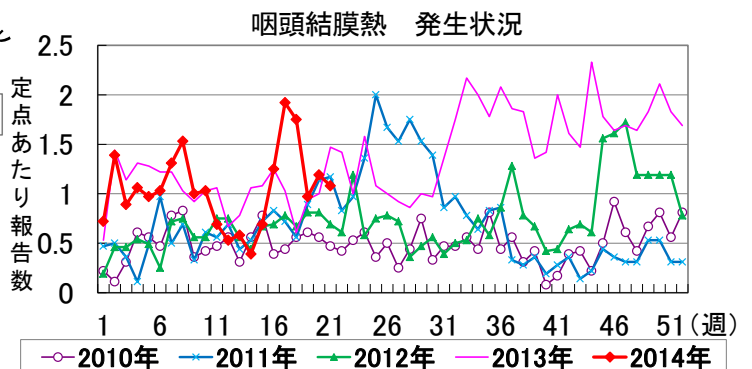
\* 過去5年間の当該週、前週、後週（計15週）の平均値



## 《前週との比較》



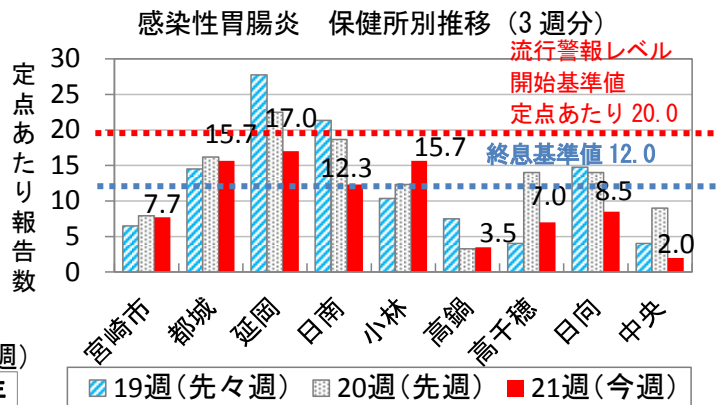
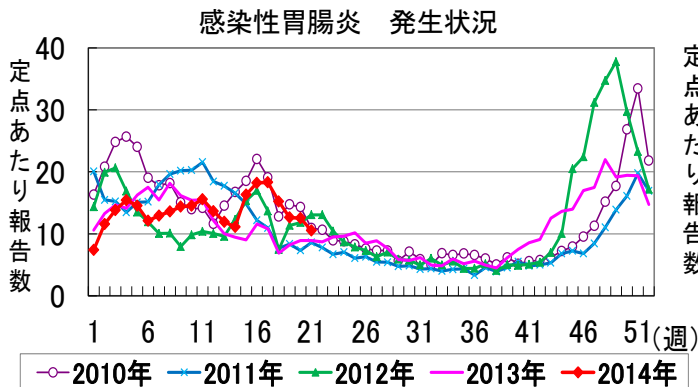
定点あたり報告数  
※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



【感染性胃腸炎】

・報告数は380人(10.6)で前週比84%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値\* (10.3)と同程度である。年齢別では、1歳から3歳が全体の約4割を占めた。

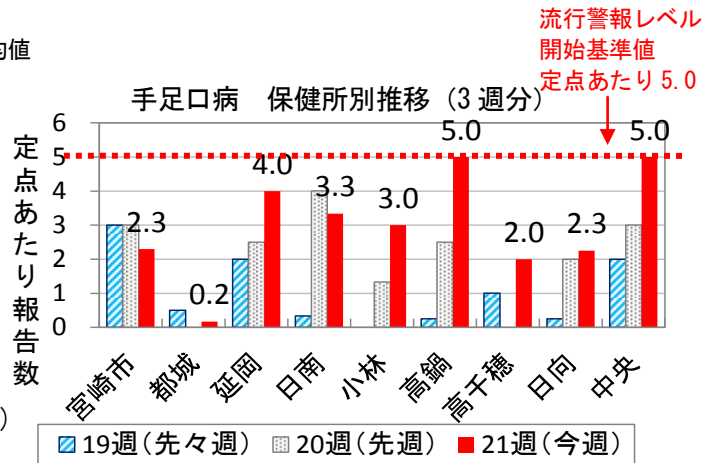
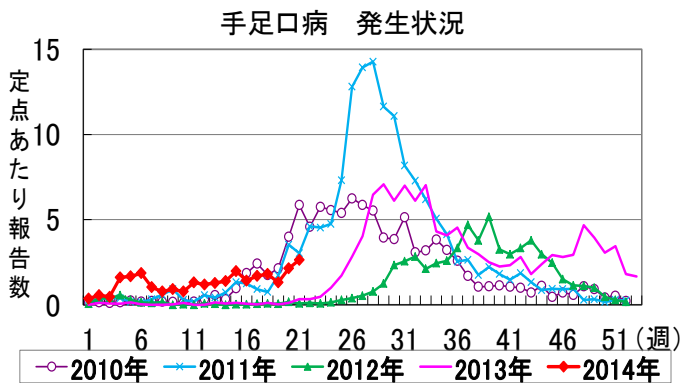
\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値



【手足口病】

・報告数は95人(2.6)で前週比123%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値\* (1.9)の約1.4倍である。高鍋(5.0)、中央(5.0)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から2歳が全体の約7割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値



★基幹定点からの報告★

○感染性胃腸炎(ロタウイルス): 高鍋保健所管内から2例報告された。患者は1歳が1名、80歳代が1名であった。いずれも群別不明。

□ 流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	咽頭結膜熱(4.3)
小林	なし
高鍋	手足口病(5.0)
高千穂	なし
日向	なし
中央	咽頭結膜熱(4.0)、手足口病(5.0)

\* 流行警報レベル開始基準値\*

- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・手足口病(5.0)

## □ 全数把握対象疾患（21週までに新たに届出のあったもの）

- 1 類感染症： 報告なし。  
 2 類感染症： 結核 3 例。  
 3 類感染症： 報告なし。  
 4 類感染症： 重症熱性血小板減少症候群 1 例。日本紅斑熱 1 例。  
 5 類感染症： 急性脳炎 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	70 歳代	男	肺結核	咳、痰
			80 歳代	男	結核性胸膜炎	呼吸困難
		小林	70 歳代	男	疑似症患者	呼吸困難
4類	重症熱性血小板減少症候群	宮崎市	70 歳代	女	患者	発熱、神経症状、下痢、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、消化管出血
	日本紅斑熱	日南	30 歳代	女	患者	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常
5類	急性脳炎	宮崎市	3 歳	男	患者	意識障害、髄液細胞数の増加、歩行障害、企図振戦、小聲、ミオクローヌス、構音障害 病原体不明

## ■ 全国第 20 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 17.5 で、前週比 132% と増加した。今週増加した主な疾患は A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 8,783 人(2.8) で、前週比 171% と増加した。新潟県(5.4)、山形県(4.7)、鳥取県(4.4)からの報告が多く、年齢別では 4~7 歳が全体の約半数を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 27,587 人(8.7) で、前週比 137% と増加した。福井県・愛媛県(各 15.6)、大分県(13.8)からの報告が多く、年齢別では 1~4 歳が全体の約半数を占めた。

## □ 全数把握対象疾患（全国第 20 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	406 例				
3類感染症	細菌性赤痢	6 例	腸管出血性大腸菌感染症	31 例	腸チフス	1 例
	E 型肝炎	2 例	A 型肝炎	10 例	Q 熱	1 例
4類感染症	重症熱性血小板減少症候群	2 例	つつが虫病	5 例	デング熱	5 例
	日本紅斑熱	2 例	マラリア	1 例	レジオネラ症	10 例
5類感染症	アメーバ赤痢	16 例	ウイルス性肝炎	3 例	急性脳炎	2 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 例	後天性免疫不全症候群	15 例
	ジアルジア	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性肺炎球菌感染症	45 例
	梅毒	14 例	破傷風	3 例	風しん	1 例
	麻しん	9 例				

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2014年 第21週(05月19日～05月25日)

疾病名		第20週	第21週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	33	19	3	3		4	9				
	定点あたり	0.56	0.32	0.19	0.30	0.00	0.80	1.80	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	7										
	定点あたり	0.19	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	43	39	9	2	5	13	1	3		2	4
	定点あたり	1.19	1.08	0.90	0.33	1.25	4.33	0.33	0.75	0.00	0.50	4.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	92	97	13	7	29	8	4	6	3	26	1
	定点あたり	2.56	2.69	1.30	1.17	7.25	2.67	1.33	1.50	3.00	6.50	1.00
感染性胃腸炎	報告数	451	380	77	94	68	37	47	14	7	34	2
	定点あたり	12.53	10.56	7.70	15.67	17.00	12.33	15.67	3.50	7.00	8.50	2.00
水痘	報告数	65	86	26	6	14	6	4	24		6	
	定点あたり	1.81	2.39	2.60	1.00	3.50	2.00	1.33	6.00	0.00	1.50	0.00
手足口病	報告数	77	95	23	1	16	10	9	20	2	9	5
	定点あたり	2.14	2.64	2.30	0.17	4.00	3.33	3.00	5.00	2.00	2.25	5.00
伝染性紅斑	報告数	6	3			3						
	定点あたり	0.17	0.08	0.00	0.00	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	41	50	16	5	10	3	6	6		3	1
	定点あたり	1.14	1.39	1.60	0.83	2.50	1.00	2.00	1.50	0.00	0.75	1.00
百日咳	報告数	2	2								2	
	定点あたり	0.06	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	15	30	6	3	4		15				2
	定点あたり	0.42	0.83	0.60	0.50	1.00	0.00	5.00	0.00	0.00	0.00	2.00
流行性耳下腺炎	報告数	11	7	2		1			1		3	
	定点あたり	0.31	0.19	0.20	0.00	0.25	0.00	0.00	0.25	0.00	0.75	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	12	9	8		1						
	定点あたり	2.00	1.50	2.67	0.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	3	2						2			
	定点あたり	0.43	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2014年第1週～21週)

2類感染症	結核	77例(3)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	7例			
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	15例	重症熱性血小板減少症候群
	つつが虫病	5例	日本紅斑熱	1例(1)	ポツリヌス症
	レジオネラ症	1例			
5類感染症	アメーバ赤痢	4例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	後天性免疫不全症候群	2例	侵襲性肺炎球菌感染症
	梅毒	5例	破傷風	1例	風しん
	麻しん	3例			

( )内は今週届出分、再掲